

令和3年度 精神・神経疾患メカニズム解明プロジェクト

公募に関する Q&A

2021年2月16日版

1. 応募に関すること

Q1: 現在、AMED 他事業の研究開発代表者を務めております。異なる内容での応募となりますが、本公募の研究開発代表者としての応募は可能でしょうか？

A1: 応募は可能です。ただし公募要領の「5.4 研究費の不合理な重複及び過度の集中の排除」の規定にご留意下さい。

Q2: 本公募で研究代表者として応募し、さらに他の研究開発代表者の研究開発分担者として本公募に応募することは可能でしょうか。

A2: 応募は可能です。ただし公募要領の「5.4 研究費の不合理な重複及び過度の集中の排除」にしたがった対応となります。該当箇所をご確認ください。

Q3: 現在 AMED の脳科学研究の他事業公募に応募中ですが、本事業に応募できますか？

A3: 応募は可能です。応募中に他事業に採択された場合には、その旨を AMED までお知らせください。また公募要領の「5.4 研究費の不合理な重複及び過度の集中の排除」の規定にご留意してください。

2. 事業に関すること

Q4: 公募名にある「脳とこころの研究推進プログラム」の中で「精神・神経疾患メカニズム解明プロジェクト（疾患メカニズムPJ）」はどのような位置づけになるのでしょうか。

A4: 文部科学省事業「脳とこころの研究推進プログラム」（下図）の下に、「革新的技術による脳機能ネットワーク全容解明プロジェクト（革新脳）」「戦略的国際脳科学研究推進プログラム（国際脳）」「脳科学研究戦略推進プログラム（環境適応脳）」および本プロジェクトを実施し、さらに領域横断的な脳科学研究の推進と脳科学研究におけるイノベーション創出に向けた萌芽的な研究開発支援の「領域横断的かつ萌芽的脳研究プロジェクト」も開始されます。本プロジェクトをハブとした回路研究から分子ターゲット研究への展開、バイオマーカーから分子の局在や機能への展開などの相互的な研究戦略により、脳機能や疾患メカニズムの解明のための研究開発を加速することが期待されています。

